



実中新聞

校訓

努力 協同 自律



5月号

海陽町立実喰中学校
2024.5.22

【学校教育目標】	夢や目標を持ち、人間性豊かで実践力と忍耐力のある生徒の育成
【めざす生徒】	自律的な生徒 協力する生徒 努力する生徒
【めざす教師】	生徒と共に伸びていく教職員集団

新入生歓迎防災 オリエンテーリング

5月2日(木)

新入生を歓迎し、異学年との交流や親睦を図るため、縦割り班を編成しオリエンテーリングと白浜での活動を実施しました。

さらに、「南海地震」「東日本大地震」の教訓に学び、防災教育の一環とし、実喰地区の「津波避難場所」を知り、避難場所の状況を確認することにより、いざという時の「生命の安全」に役立てることを目的としています。

各チェックポイントでは、生徒会本部役員がクイズやゲームを考え、班のメンバーで協力して得点を積み重ねてゴールを目指しました。

【県民G駐車場】「〇〇といえばゲーム」



【避難タワー】「先生のパーツ当てクイズ」



【弁天山】「ジェスチャーゲーム」



【正棍】「防災〇×クイズ」 & 【白浜ゴール】



【砂の高さ比べ&ビーチフラッグ&生徒会本部】



【生徒の感想】

今回の防災オリエンテーリングは中学校生活最後のオリエンテーリングだったので、楽しめたら良いなと思っていたけど、思った以上に楽しく出来たので良かったです。それに、今回の防災オリエンテーリングで、改めて避難場所を確認できたので良かったです。

防災オリエンテーリングをして、とても楽しく避難所の位置や、防災について学びました。道中にあったクイズや白浜での色々なゲームも生徒会の本部役員の皆さんが中心に考えてくれて、とても嬉しかったです。

同級生や先輩方とふれあってみてとても良い機会になったなと思いました。

2年生



5月16日(木)に生徒14名, 教員5名, 計19名が沖縄方面に向け, 修学旅行に出発しました。待ちに待った修学旅行が予定通りに出発できたことが何よりも良かったです。(高松空港では飛行機の整備不良で出発が遅れるトラブルがありました)

生徒達の嬉しそうな表情や見送りに来ていただいた多くの保護者の方の笑顔がとても印象的でした。小学校6年時にコロナの影響で制限のある中で行った時のことを思い出すと, 安心してやっと行かせてあげられるという安堵の様子が伝わっていました。

【1日目: 沖縄平和祈念公園 ひめゆりの塔 系数アブチラガマ】



【2日目: 美ら海水族館 フルーツランド マリン体験】



【3日目: 首里城公園 国際通り班別研修】



3年生

職場体験学習

5月16日~17日の2日間, 3年生の職場体験学習を県内15カ所の事業所に分かれ実施しました。普段の学校生活では得ることのできない貴重な体験をさせていただきました。生徒たちは, それぞれに充実した2日間を終え, 少し成長した姿で進路目標に向けて頑張ることができています。



早く生徒を受け入れていただいた事業所の方々, 本当にありがとうございました。また, 多くのお褒めの言葉もいただき感謝しております。

第1回学校運営協議会(尖喰の子どもを語る会)開催

5月14日(火)に本年度1回目の学校運営協議会を開催いたしました。22名の委員・会員の皆様にご出席いただき, 学校運営の基本方針や本年度の事業計画についてご説明させていただきました。

委員の方より「今年度はできるだけ学校行事に呼んでもらえれば嬉しい」というご意見や「対話を大切にしていってほしい」という願いを伺いました。